

神道宗教学会 大会パネル発表募集要項

【申込方法】

パネル構成員の内 1 名を代表者とし、テーマ／各自の役割（発表者、コメンテーター、司会）／発表者の発表題目・発表順を含め、パネル全体の構成を申込書に記入の上、本学会研究委員会に送付する事とする。

【申込受付期間】

個人発表募集と同時に、申込みは 10 月 1 日（火） 必着とする。

【申込書 送付先】

神道宗教学会ホームページ (<http://www.shintostudies.org/>) より、所定の書式をダウンロードの上、**本学会研究委員会**(info@shintostudies.org)宛に、メールにて御連絡ください。メールの件名を「神道宗教学会第 78 回大会 パネル発表申込み（ご氏名）」と設定いただけますと幸いです。

※尚、パネル発表申込は個人発表とは異なり、基本的にメールにてエントリーを受付けておりますので御注意ください。

【審査及び結果の報告】

神道宗教学会研究委員会での銓衡を経た後、10 月 26 日（土） までを目安に申込者に結果を通知する。

【登壇できるパネル数について】

同一人物による複数のパネル登壇は不可とする。

【パネル参加者数】

原則としてパネル発表者は、3 名から 4 名とする。また、コメンテーター（司会が兼務することは可能とする。）を必ず 1 名参加させることとする。つまり、パネル発表参加者は、最大で 6 名程度とすること。

【パネルの時間運用について】

パネルの時間運用に関しては、基本的にパネル代表者の裁量に委ねることとする。ただし、パネルの持ち時間 120 分の場合はフロアと最低「20 分」の質疑の時間を設け、160 分の場合は最低「30 分」の質疑の時間を設けることとし、発表者同士の意見交換に加え、フロアとの質疑応答の時間を必ず取るように、配分された時間の運用を行うこととする。

【パネルの持ち時間と申込人数】 120 分あるいは 160 分の場合。

〈120 分の場合〉 計 4 人 発表者 3 人＋司会とコメンテーター兼任 1 人

計 4 人 発表者 3 人（内、1 人が司会）＋コメンテーター 1 人

〈160 分の場合〉 計 5 人 発表者 4 人＋司会とコメンテーター兼任 1 人
計 5 人 発表者 4 人（内、1 人が司会）＋コメンテーター 1 人
計 6 人 発表者 4 人＋司会 1 人＋コメンテーター 1 人

【パネル代表者の資格】

発表申込資格のある以下①②の本学会員に限ることとする。

- ① 名誉会員
- ② 普通会員

【パネル構成員の資格】

パネル構成員に関しては、

- ・ 名誉会員
- ・ 普通会員

以上の会員以外に、以下を含めて申し込むことは可能とする。申込開始日の時点で、

- ・ 学生会員
- ・ 非会員（1 パネルにつき、若干名）

非会員については、「非会員をパネルに加える理由書」を、パネルの申込書と一緒に送付する事とし、理由書を含めて審査を行う。

【パネルの司会とコメンテーターについて】

- ・ 大会での発表は 1 人 1 回に限るが、パネルの司会とコメンテーターの役割は研究発表と見なさない。そのため、以下の参加形態を認める事とする。
- ・ 「パネルの司会」は、他に「同じパネルでの発表」または「個人発表」は可能とする。
- ・ 「パネルの司会とコメンテーター兼任」もしくは「パネルのコメンテーター」は、他に、「個人発表」を可能とする。

【パネルの企画が採用されなかった場合】

- ・ 発表申込資格のある会員（上記①②）は、個人発表に変更することも可能とする。

【PowerPoint の利用について】

- ・ PowerPoint を利用する場合は、パネル発表申込書の「5. 発表内容、企画の要約と意義の説明等」にある、「PowerPoint 利用の有無」に丸を付ける。また、PC は発表者各自で持参すること。

以上